

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用(令和元年度)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・利用者様の人数が変動的なので、利用者数に合わせ活動内容を工夫し安全面に留意しております。	はい16人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない0人	今後も継続して行っています。
	2 職員の適切な配置	・日によって人数が変動的なので、利用者数に合わせてスタッフの配置を行い、安全面に留意しております。	はい11人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない3人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・物の配置等、活動内容に合わせて利用者様が安全かつ理解しやすい様に取りくんでいます。	はい10人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない5人	保護者様にも環境整備、取り組への説明を行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・毎日の清掃を欠かさず行い特に衛生面への配慮を行っています。	はい13人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない3人	今後も継続して行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・定期的なミーティングの開催、日々の情報共有を行い、職員の意見集約、意識統一に取りくんでいます。		今後も継続して行っています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。		今後必要に応じて実施検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・定期的な社内研修を行っております。また、外部の研修等については、個々に必要に応じて受講しております。		今後も継続して行っています。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・支援計画作成においては、利用者様・保護者様のニーズを必ず確認し、記録や個別ファイル等をからも個々の課題を明確にしている。	はい14人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない0人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・集団活動を設定した月々のプログラム、また個別活動においても利用者様のニーズに合わせて参加方法や内容を工夫し設定しています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・個別支援計画については、支援の内容・方法について具体的にわかりやすく記載しています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・適切な支援が行えるよう、定期的に支援計画の評価・見直しに取り組んでいます。	はい14人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない1人	今後も継続して行っていく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・プログラムの立案に関しては、管理責任者が中心となり現場職員の意見を集約して行っています。	はい13人 どちらともいえない3人 いいえ0人 わからない0人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・季節に応じて、何が出来るか考え有意義に過ごせるプログラム設定を行っている。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・流行やイベント性も取り入れた活動プログラムの設定により固定化しない工夫をしています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・支援開始前に管理責任者を中心にミーティングを行い、支援内容、役割分担についての確認を行っています。		職員のその日の役割や動きなどを今後もミーティングを行い確認と改善を行っていきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・活動終了後には当日の業務報告を行い、情報の共有化に取り組んでいます。		各児童の日報の確認を行い、同時に情報の共有や反省点などの今後の支援に活かしていきます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・日々の記録内容、業務報告内容の検証を行い支援内容の改善、向上に取り組んでいます。		記録を見返すことでモニタリングや支援計画の参考にもなる為、今後も日々の記録については継続して行っていきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・年4回の支援内容の評価、年2回の支援計画の作成により、内容の見直しに取り組んでいます。		今後も定期的に月別評価を行い、個別支援の見直しと作成を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・サービス担当者会議の参加依頼があり、予定が合うようであれば検討します。		参加の依頼があれば、予定を調整し検討します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・問い合わせ依頼があれば、情報提供出来る体制は整えております。		今後も継続して行っています。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・問い合わせ依頼があれば、情報提供出来る体制は整えております。		今後も継続して行っています。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・研修情報等を提示しできるだけ参加できる様な体制を整備中です。		今後も継続して行っています。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・地引き網体験イベントには保護者様や地域の幼稚園に案内を送っています。	はい3人 どちらともいえない0人 いいえ4人 わからない9人	今後の課題として検討しております。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・地引き網体験イベントには保護者様や地域の幼稚園に案内を送っています。		今後の課題として検討しております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学時や契約時には、支援内容、利用者負担、その他手続きについて説明を行っています。	はい12人 どちらともいえない3人 いいえ1人 わからない0人	説明は行っているが、きちんと伝わっていない方もおられるようなので、今後はより丁寧に説明を行っていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・計画を提示し、説明を行っている。	はい11人 どちらともいえない3人 いいえ2人 わからない0人	説明が欲しい方に関しては、今後説明を行うように検討します。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・利用者様の保護者から相談があれば行っているが、積極的には行えていない。	はい3人 どちらともいえない3人 いいえ6人 わからない4人	今後の検討課題にしております。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・日々の状況についてはシステムの活動記録にてご報告している。	はい13人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない1人	今後も継続して行う。個別面談については検討する。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・送迎時やお電話、またシステムを通じて、ご相談やお話を受け、解決への糸口を見つけることが出来れば思っています。	はい2人 どちらともいえない7人 いいえ5人 わからない2人	今後の検討課題にしています。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・保護者会等は特に開催していない。(参加型のイベント(地引き網体験)等は行っている)。開催に関しては検討していく。	はい0人 どちらともいえない1人 いいえ10人 わからない5人	今後の検討課題にしています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・ご利用者様、保護者様からのご意見、苦情に対して適切な対応が行える体制を整えています。	はい9人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない6人	苦情に対しては、今後も迅速に対応を行っていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・理解して頂けるよう個別での配慮を行っている。	はい12人 どちらともいえない3人 いいえ1人 わからない0人	今後も継続して行います。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・書面及びホームページ・メール等を通じて保護者様への発信を行っています。	はい14人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない0人	今後も活動の状況など分かりやすく伝えていきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・個人情報が含まれる記録等については、細心の注意を払い管理を行っている。	はい15人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない0人	今後も継続して行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・マニュアルは策定し職員については周知できている。今後は保護者様へ周知していただけよう提示していく。	はい8人 どちらともいえない2人 いいえ2人 わからない4人	今後の検討課題にしています。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・年に2回避難訓練を実施している。	はい4人 どちらともいえない2人 いいえ1人 わからない9人	今後の検討課題にしています。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・虐待防止マニュアルを作成し、年に2回の研修を行い適切な対応が行えるよう取り組んでいます。		今後も継続して行います。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・現在身体拘束は行っていません。		身体拘束が必要になれば、対応を行っていきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・アレルギーについては保護者からの聞き取りと書面での提出をお願いしています。また医師からの指示書等をご提出いただき事業所内で共有し徹底した対応に取り組んでいます。		今後も継続して行います。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内での共有し再発防止に務めています。		今後も継続して行います。